

わらび

わらび園創立50周年記念式



第123号

令和4年1月6日発行

発行／高齢者総合福祉施設わらび園／〒949-5406 長岡市浦3060番地 TEL 0258 (41) 3150(代) FAX0258 (41) 3152

…もくじ…

- 1P・・・園長あいさつ
- 2P・・・50周年記念式典特集
- 3P・・・特養わらび園
- 4P・・・デイサービスセンター
わらび園・こしじ

- 5P・・・ケアハウスわらび園
- 6P・・・ケアハウスひう／ひうの家
- 7P・・・デイサービスセンターらいこうじ
ケアプランわらび園

- 8P・・・里ネット
ボランティア様・寄付者様紹介
あとがき・題字紹介



創立50周年
園長 山崎 克弥

明けましておめでとうございます。
新しい年が皆様にとりまして良い年
でありますようお願い申し上げます。本
年もよろしく願っています。

さて当社会福祉法人長岡老人福祉協
会は令和2年12月に、そして特別養護老
人ホームわらび園は昨年10月に共に創
立50周年の節目の年を迎えることがで
きました。これは創立当時から現在に至
るまでの長い間の役員、県・市当局を
はじめ地域住民、ボランティアの方等す
べての皆様のご指導、ご尽力、ご支援に
よるものと衷心より感謝申し上げます。
現在のわらび園は法人の基本理念で
ある「自分や家族、友人が利用したいと
思うサービスの提供」を行動基準とし、
施設・在宅の12の事業所で各種サービ
スを日々300人近い高齢者の皆さん
に提供しています。少子高齢化の中で高
齢者介護を取り巻く状況はめまぐるしく
変化し、今も変化し続けています。私
たちは、これからも地域の皆さんに必要
とされるべく、一層のサービスの充実を
図っていかねければと心を新たにしてい
ます。

わらび園が創立50周年を迎えました。

昭和45年12月に社会福祉法人長岡老人福祉協会設立、昭和46年10月に特別養護老人ホームわらび園が開設されてからお陰様で50周年を迎えることが出来ました。長岡市深沢地区で新潟県内2番目、中越エリアで最初の特別養護老人ホームとして誕生し、平成8年に長岡市越路地区に移転しました。高齢者介護サービスの提供を中心に地域や時代のニーズに応えながら多くの事業を長岡市、小千谷市で展開しております。今後も「自分や家族、友人が利用したいと思うサービスの提供」という生活者の視点を基本理念に努力していきます。



昭和46年 特別養護老人ホームわらび園開設時の建物です。定員100名、一部屋8人定員でした。



平成8年 当時の越路町へ移転新築しました。新たな在宅福祉サービスの展開も積極的に行って来ました。



移転当初からわらびふれあいまつりの開催やボランティアの受け入れ等を通し地域との交流を大切にしています。



平成16年 新潟県中越地震の様子です。利用者も職員もところを一つにして過酷な状況を乗り越えました。また沢山の方々からもご支援を頂きました。



平成18年 東小千谷地区に小規模多機能型事業所、平成20年に介護付きケアハウスを開設し新たな拠点として事業を展開しています。



令和2年より猛威を振っている新型コロナウイルス。1日も早く日常生活に戻る事を願っています。

特養わらび園・栄養課



わらび園の中庭で育った 完熟トマトを使ってのピザ作りの様子

コロナ渦で外出する機会のない中、わらび園で取れた野菜を使った
手作りピザを召し上げて頂き、皆様笑顔で喜ばれていました。



生地から作成

みんなでこねこね♪



手作りトマトソースを
たっぷり♪



チーズもたくさんのせて



焼けたら完成
あつあつをお届け



日常生活の中で少しでも
楽しみを提供出来たらと思
い特養介護と栄養課職員
の共同でピザレクリエー
ションを開催しました。
もちろん感染対策はしっか
りに行っています。

デイサービスセンターわらび園・こしじ



完成～★

お地藏さま作り



ぬりえ

きれいに塗れたでしょ？



貼り絵



デイサービスでの活動いろいろ

デイサービスでは何をしているの？
ほんの一部ですが紹介します♪



午前中は個々のご希望や季節等に合わせ、脳トレや手先を使った作業・作品作り等、午後からは全体でのレクリエーション活動、行事等を行っています。皆様に楽しんで参加していただけるような内容を今後も考えていきます♪

季節の木



さくら → さくらんぼ → ぶどう

運動会



全集中!!



お茶会&茶巾しぼり



楽しかったね

美味しそう★



ケアハウスわらび園

ケアハウスわらび園では「満60歳以上で日常生活を自立して送られる方」が共に生活をされています。

入居者の方の日常のひとコマを紹介します



秋には選挙がありました
大切な一票を投じます



夜間を想定した
避難訓練です



逃げ遅れている人は
いませんか～



毎年菊を
育てています
ぜひ見てください



毎朝、花を飾ってくださっています

ボランティアに
行けます



ヘルパーさんに手伝って
もらい部屋の掃除です



入居希望のお問い合わせ、見学希望等もご相談ください。
事前に電話にてご連絡をお願い致します。

連絡先:0258-41-3170
担当:生活相談員 関

ケアハウスひう

今回は施設の出来事をご紹介します。



誕生会で玉送りゲームを行いました。色々な物を送ります。落とさないでね! (R3.10)

感染症対応の職員研修会を行いました。“感染を拡大させない様に”参加する職員も真剣です。(R3.10)



感染症対応の職員研修会

歯科医を招いて入居者の皆さんも感染症・口腔ケアの学習会です。正しい歯磨きの方法も実地で学びました。(R3.10)



ひうの家

今回は「秋のドライブの様子」をご紹介します。



アルパカ可愛かったよ♡
また行きたいな

秋晴れの中、小千谷市内の山本山と長岡市山古志地区のアルパカ牧場へドライブに行ってきました。皆様、良い表情で楽しまれていました。

山本山の景色もそば畑もきれいだったよ

お問い合わせはこちら



小規模多機能型居宅介護事業所
ひうの家
〒947-0003 小千谷市大字穠生乙1389-1
TEL 0258-83-5566 担当/高野・服部



ケアハウスひう
〒947-0003 小千谷市大字穠生乙1389-6
TEL 0258-83-2290 担当/渡辺

デイサービスセンターらいこうじ

秋祭り

ささやかな秋祭りを行いました！露店には、「金魚すくい（手作り）」と「的当て」、飲食では、わらび園の栄養課より協力を頂き「大学いも」を調理して頂きました。美味しいおやつと楽しいゲームで、皆さんの顔には、自然と笑みがこぼれていました。



見学や無料体験、定期のご利用お待ちしております。
TEL/FAX : 92-5421 担当：関

居宅介護支援事業所 ～ケアプランわらび園～

- 介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護保険制度やサービスの利用方法をご説明し、不安のないゆとりのある介護、生活が送れるように支援致します。
- 一人ひとりの状況や希望（ニーズ）に応じた居宅サービス計画（ケアプラン）をご提案し、その計画に基づいたサービスが円滑に提供できるように関係サービス事業所（デイサービスなど）との連絡調整を行います。私たちは住み慣れた地域、自宅で暮らし続けられるようお手伝いさせていただきますのでどうぞお気軽にご相談下さい。

直通 0258-41-3133





崇徳厚生事業団サービス紹介システム 「里ネット」のご案内



崇徳厚生事業団「空床検索」ウェブ

里ネット・空床照会サイト

利用状況のご案内

「ご要望のサービスをクリック!」空き状況をウェブでご提示します。

里ネット 長岡

検索

スマートフォンにも適応!



- 空き状況の確認にご活用ください(ウェブ上で予約はできません)。
- 入院は医師の診察・判断が必要になります。
- サービスのご利用は、担当のケアマネージャーや相談支援専門員にご相談ください。担当のケアマネージャー等がない場合はご紹介いたします。



崇徳厚生事業団「総合案内」ダイヤル(通話無料)

里ネット・インフォメーションセンター

通話無料!

相談員・ソーシャルワーカーが、「事業団のサービスについて」
「医療・福祉制度について」のお問い合わせを受け付けております。

フリーダイヤル 0120-310-771

案内が流れましたら、ご希望のお問い合わせ番号をプッシュしてください。

1「高齢者」サービス 2「障害者」サービス 3「医療・その他」サービス



- 寄付
- 番場 友次 様
- 永井 真紗子 様
- 今井 八重子 様

R3年7月1日～R3年10月31日

- 個人
- 赤澤 美恵子 様
- 石丸 美知子 様
- 佐藤 セツ 様
- 白井 孝子 様
- 藤田 シゲ 様
- 山崎 ヨリ 様

- 団体
- 風間理容院 様
- サヨ美容室 様
- つばきの会 様

ボラ実績
(特養・ケアハウス分)
R3年7月1日～R3年10月31日

ボランティア様紹介
いつもありがとうございます



お届けします。「広報わらび123号」を

すように。

今年もコロナの終息を願

い。つつこの一年が皆さまに

とって穏やかな年でありま

すように。

「広報わらび123号」を

お届けします。

あしがき

明けましておめでとござい

ます。

昨年は東京オリンピックが

57年の時を経て開催されまし

た。

コロナの影響で無観客試合

となりましたがアスリート達

の活躍に勇気や元気を貰えま

したね。



題字を書いてくださった
橘 恭子様

毎日楽しく過ごしています。

思いで力強く書きました。

コロナに負けないという

「わらび」題字